

けいはんな学研都市が世界のスタートアップ企業と繋がります！
～グローバルスタートアップピッチ (KGAP+ Batch6) in 京都 の開催について～

令和4年1月20日
京都府商工労働観光部
文化学術研究都市推進課
075-414-4377

けいはんな学研都市では、世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション拠点の形成を目指して、国内外のスタートアップ企業を支援するプログラム「KGAP+／ケイギャッププラス」(※1)を株式会社国際電気通信基礎技術研究所(以下「ATR」)が構築し、けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会(※2)との連携のもと、スタートアップ企業が大企業等との協働で製品・サービスの実証に取り組む活動を促進しています。

この度、企業とKGAP+参加スタートアップ企業とのマッチングに向けたピッチイベントをQUESTION会場およびオンラインにて開催することとなりましたので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

(※1) けいはんなグローバルアクセラレーションプログラムプラス(Keihanna Global Acceleration Program Plus: KGAP+)とは、世界のイノベーション拠点と国内外から選ばれたスタートアップ企業が、けいはんな学研都市の強みである実証実験機能を活用して、パイロットテスト等を日本の大手企業等と協業して実施することをゴールとしたプログラム。

(※2) けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会は、けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラム(JST/2016～2019年度)の成果を継承・発展させ、けいはんな学研都市を中心に国内外の産・学・官・金(金融機関)・住(住民)の連携の下に、最先端の研究開発、社会実証、事業化等を展開し、様々な社会課題の解決に資するグローバルなオープンイノベーション拠点形成を目指して設立された協議会。(令和3年10月現在15団体参画)

- 1 日時 令和4年1月27日(木) 18:30～20:30
- 2 場所 QUESTION(京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町390-2)
- 3 対象 制限なし(スタートアップとの協業やグローバル連携に関心がある方など)
- 4 内容

○あいさつ 京都府副知事 やましたあきまさ 山下 晃正

○京都信用金庫のオープンイノベーション推進活動の紹介

京都信用金庫 常務理事・価値創造本部長 たけぐち なおき 竹口 尚樹 氏

○けいはんなグローバルイノベーションエコシステムとKGAP+の紹介

ATR 代表取締役専務・事業開発室長 すずき ひろゆき 鈴木 博之 氏

○KGAP+ Batch 6 スタートアップのピッチ(全6社)



- (1) ThisFish (カナダ)
水産物の漁獲量を追跡するソフトウェアの開発や日本の水産加工業におけるトレーサビリティを推進させるサービスの開発。
- (2) EasyDialog (日本)
様々な言語を用いて、誰もが構築可能な音声ボットやチャットボットを提供。
- (3) Quuppa (フィンランド)
屋内での人や物の動線をリアルタイムで可視化できるシステムを開発。病院や公共施設における安全管理を実現。
- (4) Duraflex Solutions (カナダ)
サステナブルな建設業を目指して、土壌の安定化やコンクリートの改質に使用できるセメント混和剤を開発。
- (5) KINEXON (ドイツ)
高精度なトラッキング技術等を用いて、製造業や物流業の現場を管理するプラットフォームを構築。正確な情報をリアルタイムで提供しスマートな現場管理を実現。
- (6) AMPHIBIO (英国)
防水性、通気性、完全なりサイクル性を備えた新しい繊維膜である Amphitex を発表。スポーツウェアやマスク等に使用。

※スタートアップのピッチは英語または日本語で実施します。(同時通訳あり)

※プログラムは変更になる場合があります。

5 主催・共催

主催：株式会社国際電気通信基礎技術研究所
けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会

共催：京都信用金庫
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
京都府

■ 主催及び本事業に関する問合せ先

けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会 (事務局)
株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 事業開発室

E-mail : bdo-event@atr.jp

電話 : 0774-95-1178

イベント URL : <https://keihanna-rc.jp/events/event/kgap220127/>

